



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月4日

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7705 URL <https://www.gls.co.jp>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 長見 善博
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 芹澤 修 (TEL) 03-5323-6633
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,202	12.3	804	52.2	960	83.9	573	115.1
2020年3月期第1四半期	5,524	△1.5	528	△8.6	522	△18.6	266	△27.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 580百万円(71.8%) 2020年3月期第1四半期 337百万円(△20.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	55.90	—
2020年3月期第1四半期	25.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	33,240	24,961	64.8
2020年3月期	33,091	24,742	64.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 21,542百万円 2020年3月期 21,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,620	7.5	1,340	11.6	1,330	7.1	770	15.6	75.18
通期	26,540	4.0	3,190	17.4	3,190	13.1	1,940	18.8	188.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	11,190,000株	2020年3月期	11,190,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	930,138株	2020年3月期	930,101株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	10,259,874株	2020年3月期1Q	10,259,942株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)におけるわが国経済及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により景気の急速な悪化が続いており、各国政府による緊急対策として外出自粛や移動制限が行われるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境下におきまして、当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策として、取引先に対してはオンライン商談やウェビナーを活用した営業活動を可能な範囲で行っており、従業員に対しては時差出勤・在宅勤務・出張制限等の対策を実施しております。また、今年度は2018年度からスタートした中期経営計画(3カ年)の最終年度として、計画達成に向けて可能な範囲で、成長と収益力及び品質の向上、海外戦略の推進、人材基盤や情報管理の強化等に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、6,202百万円(前年同期比 12.3%増)となりました。損益につきましては、営業利益 804百万円(前年同期比 52.2%増)、経常利益 960百万円(前年同期比 83.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益 573百万円(前年同期比 115.1%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(分析機器事業)

分析機器事業におきましては、国内海外を合わせた売上高全体では、大型装置及び液体クロマトグラフ用カラムが堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で営業活動が制限されたこともあり、前年同期比で僅かに減収となりました。利益につきましては、出張制限による旅費交通費をはじめ各種経費が抑えられたこともあり、上振れる状況となりました。

装置の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で装置関係の納入が延期になった案件もありましたが、製薬で大型装置の納入やシステム製品の納入もあり、全体では増収となりました。

消耗品の売上高につきましては、国内ではジェネリック、医薬原料、環境、農業及び官庁関連で液体クロマトグラフ用カラムを中心に好調に推移しましたが、大手製薬、化学工業、水質分野が低調でした。海外では液体クロマトグラフ用カラムを中心に中国向け受注分の出荷や、北米、中近東の製薬メーカーを中心に好調を維持しましたがインドや欧州が低調に推移し、全体では減収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 2,861百万円(前年同期比 2.0%減)、営業利益は 199百万円(前年同期比 60.7%増)となりました。

(半導体事業)

半導体業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界各地で広がる中、スマートフォンに代表されるコンシューマ製品や車載、産業機器で大幅な消費減少が見込まれるものの、テレワークや巣ごもり需要の増大でデータ量が増加し、データセンターなどのインフラ需要は急激に拡大しています。世界中の人々の行動様式は変化を迫られ、新しい行動様式の下では、5GやAI、IoT、自動運転等の需要がますます高まると見込まれ、中長期的には半導体需要は拡大していくと思われれます。

このような環境の中、当事業は、これまでに蓄えた豊富な受注残高を背景に、売上高・利益ともに計画を上回る水準まで積み上げることができました。また、受注残高につきましては、2019年秋頃から拡大傾向に転じ、足元では過去最高レベルの水準に達している状況です。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 3,004百万円(前年同期比 31.9%増)、営業利益は 613百万円(前年同期比 48.0%増)となりました。

(自動認識事業)

自動認識事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により医療機器関連の製造ライン停止や工事案件の延期等があり前年同期比で減少したものの住居関連、アクセスコントロール関連が堅調に推移し、売上高は前年同期を僅かに上回ることが出来ました。

製品分類毎の売上高は、「モジュール」では警備機器関連が堅調に推移し前年同期を上回りました。「完成系製品」ではFeliCaなどの短波帯は堅調に推移したものの、hitag/miroなどの長波・中波帯の需要が減少した影響を受け前年同期を下回り、「ソリューション」はシステム製品の設置工事の延期が影響し前年同期を下回りました。「タグカード」は住居関連向けタグが堅調であり前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は336百万円(前年同期比3.5%増)、営業損失は8百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は受取手形及び売掛金の減少やたな卸資産の増加などにより20,756百万円(前連結会計年度末に比べ357百万円の増加)となりました。固定資産は投資有価証券の減少などにより12,484百万円(前連結会計年度末に比べ208百万円の減少)となりました。その結果、資産合計では33,240百万円(前連結会計年度末に比べ148百万円の増加)となりました。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は短期借入金の増加や賞与引当金の減少などにより6,313百万円(前連結会計年度末に比べ20百万円の増加)となりました。固定負債は長期借入金の減少などにより1,965百万円(前連結会計年度末に比べ90百万円の減少)となりました。その結果、負債合計では8,279百万円(前連結会計年度末に比べ69百万円の減少)となりました。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は利益剰余金の増加などにより24,961百万円(前連結会計年度末に比べ218百万円の増加)となりました。自己資本比率は64.8%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,891,020	6,085,066
受取手形及び売掛金	8,428,722	8,036,277
商品及び製品	1,664,197	1,856,890
仕掛品	2,147,955	2,432,604
原材料及び貯蔵品	2,148,571	2,183,282
その他	144,785	186,432
貸倒引当金	△26,342	△24,299
流動資産合計	20,398,910	20,756,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,897,936	3,895,667
土地	3,406,791	3,406,791
その他（純額）	3,228,717	3,144,176
有形固定資産合計	10,533,445	10,446,634
無形固定資産	351,959	516,552
投資その他の資産		
その他	1,808,825	1,522,616
貸倒引当金	△1,731	△1,731
投資その他の資産合計	1,807,094	1,520,885
固定資産合計	12,692,499	12,484,072
資産合計	33,091,409	33,240,326

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,025,995	2,874,024
短期借入金	1,425,179	2,043,590
未払法人税等	306,734	228,366
賞与引当金	565,811	296,305
その他	968,640	871,022
流動負債合計	6,292,361	6,313,310
固定負債		
長期借入金	1,425,209	1,311,727
役員退職慰労引当金	86,361	91,345
退職給付に係る負債	214,458	230,537
その他	330,313	332,218
固定負債合計	2,056,342	1,965,828
負債合計	8,348,704	8,279,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,207,795	1,207,795
資本剰余金	1,820,956	1,819,514
利益剰余金	18,755,279	19,021,026
自己株式	△509,326	△509,382
株主資本合計	21,274,704	21,538,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,198	176,054
繰延ヘッジ損益	41	△380
土地再評価差額金	△312,234	△312,234
為替換算調整勘定	152,594	99,309
退職給付に係る調整累計額	52,910	40,807
その他の包括利益累計額合計	117,510	3,557
非支配株主持分	3,350,489	3,418,676
純資産合計	24,742,705	24,961,187
負債純資産合計	33,091,409	33,240,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	5,524,002	6,202,813
売上原価	3,559,035	3,996,584
売上総利益	1,964,967	2,206,228
販売費及び一般管理費	1,436,247	1,401,268
営業利益	528,719	804,960
営業外収益		
受取配当金	17,952	14,105
為替差益	—	10,551
補助金収入	16,780	124,375
その他	7,703	13,019
営業外収益合計	42,435	162,051
営業外費用		
支払利息	4,988	5,273
為替差損	42,313	—
その他	1,388	753
営業外費用合計	48,689	6,027
経常利益	522,465	960,984
特別利益		
投資有価証券売却益	—	88,768
固定資産売却益	299	—
特別利益合計	299	88,768
特別損失		
固定資産除却損	238	447
特別損失合計	238	447
税金等調整前四半期純利益	522,527	1,049,305
法人税、住民税及び事業税	85,208	227,319
法人税等調整額	68,706	99,316
法人税等合計	153,915	326,635
四半期純利益	368,612	722,669
非支配株主に帰属する四半期純利益	101,968	149,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	266,643	573,543

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	368,612	722,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92,053	△48,295
繰延ヘッジ損益	△3,620	△422
為替換算調整勘定	46,444	△81,390
退職給付に係る調整額	18,439	△12,102
その他の包括利益合計	△30,790	△142,211
四半期包括利益	337,821	580,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,882	459,589
非支配株主に係る四半期包括利益	115,938	120,867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。